



「ライブハウスとまではいかないけれど、音楽を鳴らす場所をつくることに憧れがあったんです」と前のめりに言葉を放つ名取祐介さん。名取さんが主催する「BLACK DOTS」の「和室ライブ」は、熱く、深く、穏やかに、感情をのこむような浸透力がある。

「バンドをやっていますし、音楽は趣味。イベントを主催しているといつても、稼ぐためではありません。やってみたいな」を実現してみただけ。

ブッキング(出演者を募ること)や、告知など、実際にやってみて分かる苦労も多かった。それでも、月1回ほどのペースで和室ライブは続けられ、音楽好きが集う。「人に迷惑をかけなければ、何をしてもオーケー」。その空間に何かを縛るルールはなく、音だけが紡がれる。



BLACK DOTS

「たまたま、大の散歩をしているときにこの一軒家を見つけた。気に入ったので調べて、Facebookを利用してコンタクトしてみたことがはじまりです」

「こんなに人がいない場所であっても、お店をひらいてしまおう望月さんや、イベントを行う名取さんは、野田さんにとって「型破り」。そういう空気に触れているうちに「やりたい」と思ったことを、後悔しないように「やりきろう」という思いが芽生えたという。



「置いているのは売れるものではなく、本当に自分が好きなもの。購入してくれる人は多くないし、売れたとしても儲けにはなりません(苦笑)」。わずかも、自分がセレクトした音を求めて訪れてくれる人がいることが嬉しいと言う。

「置いているのは売れるものではなく、本当に自分が好きなもの。購入してくれる人は多くないし、売れたとしても儲けにはなりません(苦笑)」。わずかも、自分がセレクトした音を求めて訪れてくれる人がいることが嬉しいと言う。

「目指したのは、鼻歌感覚でバンド音」。音楽を遠ざけない空間。

「人と違う感覚を受容してくれた」。創意工夫と居場所づくり。



Atelier Bond

DISC SHOP MIMIC
Open : 土曜日
(不定休・営業時間延長アリ。ブログ等の最新情報を要チェック。)
<https://disc-shop-mimic.hatenablog.com>

BLACK DOTS
https://twitter.com/G_BLACK_DOTS
<http://gallery-black-dots.jimdo.com>
イベント情報等はMimicブログに掲載

Atelier Bond
Blog→<http://noda-saori.jugem.jp/>
Instagram→[noda_saori_works_](https://www.instagram.com/noda_saori_works/)
<https://www.facebook.com/saori.noda.16>

まるっと一軒家マルシェ
次回開催予定
SNSにて要チェック

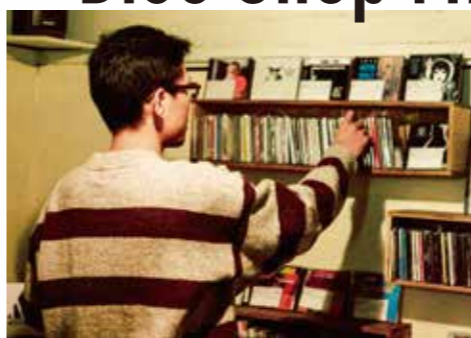
オーナーは三者三様。「この一軒家」を共有しながら、ほどよく自立した距離感を保ち、それぞれの空間で大人の魅力的なモノや時が展開されている。「この一軒家」に心を惹かれるのは、決して派手ではないが確かな挑戦が見えているからなのだろう。「面白そう」と感じたなら、その直感を信じて前に進んでみることも必要かも知れない。

巻頭特集

もの、こと、ひと 気になる、 一軒家。

南アルプス市古市場。通りから1本入った細い路地に面した昭和レトロを醸し出す一軒家。「やりたいことを、やりたいように」の精神に満ち、玄関を上ればレコード、多肉植物、木工、ペーパークラフト、そして2階の和室には、アンプが置かれている。混沌とした中に感じられる、確かな意志。それぞれの空間には、個性の異なるオーナーがいる。

Disc Shop Mimic



「何かをやるうとする、すぐに生活ができるかどうか」を考える人が多くいる。でも、生活できるかどうかを考えると、自分ができる範囲で行動を考えたら、やりたいことをやるというのは、そんなに難しくはないはずですよ」

家と、職場と、「この一軒家」。仕事とも、趣味とも違う、もう一つの居場所。「幸福度は高いと思います」。望月さんは堂々と、ひょうひょうとしていた。自分の想う音とそれを求める人との熱い出会いの場となっている。



「自分の意思ひとつではじめられること」。趣味を難しく考えない。



訪れた一軒家は Disc Shop Mimic の望月洋輔さんの思考が具現化されたような空間。

「ここは、もともと自分が昔借りていた家」と望月さん。どれだけ手を入れてもいいという家主の厚意から、それぞれのオーナーがDIYを重ね、自分のショップや工房に改装したそう。「全員の足並みが揃っている必要はない」と思う望月さんはきっぱり。互いの「頑張り」が感じられると共に、それぞれが異なる目的と想いを持ってやりたいことを展開するよう、自立した距離感が保たれている。オーナー望月さんは、ここで週末CD屋となる。